

3-5 短期大学部門FD/IT検討会議

本会議は、ファカルティ・ディベロップメント（FD）の在り方を研究するため、IT活用を含めた教育指導能力の向上策、教職員による学生個人指導の工夫、社会と連携した人間力養成などの課題について討議することを目的としているが、今年度よりFDの取り組みを重要視するため、これまでの「短期大学部恩検討会議」を改組し、「短期大学部門FD/IT検討会議」として再出発することにした。また、会議の企画・運営・実施もこれまでの「短期大学会議運営委員会」を改組し、「短期大学会議FD/IT運営委員会」（委員長：戸高敏之、同志社大学）を設置して対応した。

（１）開催要項の決定

参加者の希望も多かったため、昨年度に引き続きFDを中心とした内容とし、教員間の授業参観や意見交換などFDを組織を挙げて取り組んでいる事例、学科レベルでキャリア教育に取り組んでいる事例の介を行い、まとめとして全体討議を行うことにし、以下の通りプログラムを決定した。

平成19年度短期大学部門FD/IT検討会議開催要項

日 時 平成19年6月16日（土）13：00～16：30
場 所 明治大学駿河台キャンパス

【開催趣旨】

ファカルティ・ディベロップメントの在り方を研究するため、IT活用を含めた教育指導能力の向上策、教職員による学生個人指導の工夫、社会と連携した人間力養成などの課題について討議する。

【開会挨拶】 私立大学情報教育協会 戸高 敏之 会長

【事例紹介1】 「ファカルティ・ディベロップメントへの取り組み～全学的な取り組み～」

宮崎女子短期大学 宗和 太郎氏（学長補佐）

学生一人ひとりのきめ細かな教育を目指したファカルティ・ディベロップメント（FD）の全学的な取り組みとして、FD実践目標の設定、全学FDミーティング、教員の努力事項を公表するFD宣言、教員相互の授業参観、授業研究会など平成10年からの実績や組織としての対策について紹介する。

【事例紹介2】 「ファカルティ・ディベロップメントへの取り組み ～授

業研究の実施～」

高松短期大学 松原 勝敏氏（保育学科長）

教員による定期的な授業参観の全学的展開、保育学科における授業検討会、授業参観の観察視点の設定など、授業研究の具体的な取り組みを紹介する他、学科レベルから始まったFDのこれまでの経緯等も紹介する。

【事例紹介3】 「人間力養成のためのキャリア教育への取り組み」

聖徳大学短期大学部 原田 義也氏（総合文化学科長）

碁石 雅利氏（総合文化学科長補佐）

高田 茂氏（キャリア支援室長）

学生の自己実現、自立性の啓発、就業意欲の向上、社会適応力の養成という4つの目的をユニットにし、2年間で達成するよう組み立てられた正課のキャリア教育の取り組みについて紹介する。また、カウンセリングや正課外の講座の実施など、キャリア支援室との連携についても紹介する。

【全体討議】 「ファカルティ・ディベロップメントの現状と課題」

教育の質保証が求められている中で、授業内容・方法の改善、教員の意識改革、学生へのきめ細かな個別指導などの課題について、教職一体となつてどのように組織的に取り組んでいくべきか、前半の事例内容を踏まえ参加者を交えて討議する。

（2）開催結果および次回への準備

参加者は昨年度より約30名多い68名となった。開催要項は巻末の資料編【資料13】を参照されたい。その後、運営委員会では、参加者のアンケートを参考にしながら20年度の開催方針を検討した結果、昨年度に続きFDの取り組みを中心とした事例紹介を行い、最後に質疑応答を含めた全体討議を行うことにした。また、できるだけ多くの関係者が参加できるよう、開催時期をこれまでの6月から9月に変更し、FDに関するプログラムを多く取り上げている「教育改革IT戦略大会」の3日目に併催することにし、9月4日にアルカディア市ヶ谷（私学会館）にて開催することとした。